

随意契約結果表

所 属	畜産課－2500008
契 約 日	令和8年1月7日
契約業者名	サージミヤワキ株式会社
品 名	電気柵（アフリカ豚熱対応フォレストシステム）
契約金額 （税込）	3,000,000円
随意契約理由	<p>本件で購入する物品は、アフリカ豚熱（※）防疫対応用の電気柵（製品名：フォレストシステム、取扱メーカー：サージミヤワキ株式会社）であり、通電フェンシングワイヤー、電源セット、碍子・樹木固定具セット、出入口敷設用関連資材、安全標識等で構成されるものである。</p> <p>（※）アフリカ豚熱（ASF）：ASFウイルスが豚や猪に感染することにより、発熱や全身の出血性病変を生じさせる致死率の高い伝染病。通常の豚熱（CSF）と異なり有効なワクチンがないとされる。</p> <p>野生猪においてアフリカ豚熱が発生した場合には、国の「野生いのししにおけるアフリカ豚熱の浸潤状況の的確な把握と感染拡大防止のための基本方針」に基づき、①死体対応、②積極的死体捜索、③防護柵（電気柵）等の設置等による野生猪の散逸・侵入防止等の防疫措置を講じる必要がある。このうち③については、死体発見場所から半径3km以内（積極的死体捜索を行う範囲）に外接する地域において、野生猪の移動を抑制する緩衝帯として、防護柵（電気柵）等を設置することとされている。</p> <p>当該基本方針においては、そのための資材について、「野生いのししのアフリカ豚熱防疫対応を考慮したもの」とされており、本製品は、フェンシングワイヤーの強度、設置・撤去・移動の容易性、電源の安定性等の面において優位性があり、現在、国が資材備蓄のため採用しているものと同一品である。このように、必要な機能や導入実績を勘案すると、要件を満たすのは本製品のみである。</p> <p>本製品は、海外メーカー（ガラガー社）製の部材を含んでおり、国内での取扱は、本製品の製造・販売を行うサージミヤワキ株式会社のみとなっている。</p> <p>上記の理由から、財務規則第137条第3項の規定により、見積合わせを省略する。</p>
随意契約の根拠 法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第1号